

デザインの原型 ～プリミティブからデザインへ～

2022.9.6 (tue) - 10.16 (sun)

10:30-18:30 (入館は18:15まで) 月曜休館(月曜日が祝日の場合は翌日)

会場: 中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館ステーションギャラリー

旭川市宮下通8丁目3番1号 / JR旭川駅東口 (JR旭川駅コンコース) Tel.0166-46-6277

主催: 旭川市教育委員会 主管: 旭川家具工業協同組合

協力: 織田憲嗣、織田コレクション協会、東川町、

入場無料

free
admission



PRIMITIVE

ODA Collection at Station Gallery

デザインの原型

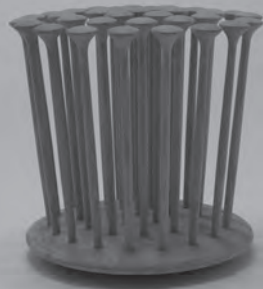
～プリミティブからデザインへ～

デザインすることは誰かのために行われるため、人との接点が濃密です。その原点は、人間が道具を使い始めたことから始まり、道具を使用することによって進化してきました。その原点ともいえるものを“プリミティブ（原始的）”と呼び、道具としての根源ともいえる形は感性の赴くままに作り出された味わいがあります。

織田コレクションから、デザインの原点ともいえるプリミティブ（原始的）なものを中心に、近代においてもその影響を受けているであろう世界のデザイン製品の展示を行います。

PRIMITIVE

ODA Collection at Station Gallery



Japan
Korea
China
Tibet
Africa
India
Latin America
Australia

織田コレクションとは

椅子研究家の織田憲嗣氏が長年かけて収集、研究してきた、20世紀のすぐれたデザインの家具と日用品群。その種類は北欧を中心とした椅子やテーブルから照明、食器やカトラリー、木製のおもちゃまで多岐にわたり、さらに写真や図面、文献などの資料を含め系統立てて集積されており、近代デザイン史の変遷を俯瞰できる学術的にも極めて貴重な資料です。その稀少性と研究実績が世界的にも高く評価され、各国から展覧会への協力要請が相次いでいます。

odacollection.jp